

## 社会福祉法人 育和会

### 「野菜に触れることで」

こども園では、「食」に関わることがたくさんあります。豆やとうもろこしの皮剥きをしたり、野菜の観察や海の生き物たこに触れてみたりと身近に触れる機会を作っています。

また、今年は園庭にナス・きゅうり・ピーマンの夏野菜を植えました。自分たちで育てた野菜が生長するのを楽しみにしているようで、毎日園庭に出ると「いつになったら食べれるのかな?」とワクワクしています。初めての収穫では、小さい友だちや保育教諭にも配り「美味しいね」と言ってもらえるととても嬉しくなり、「作って良かったね」と、身近な野菜を育て収穫した満足が子どもたちの笑顔に繋がりました。野菜が苦手な子も自分たちで作った事で、特別感がありランチの野菜が食べれるようになっています。

実際に野菜に触れることで、触感を楽しんだり匂いを嗅いだり、味わったり五感を刺激することができ、食に対する興味や関心を育て、食べる事が楽しめるようになっていくのです。

(保育教諭 大野 明香音)



## 『久万高原町との交流』

先日、NIKONIKO 館から小学生が、バスに乗っておひさま保育園へ遊びに来てくれました。おひさま保育園の子どもたちも小学生との触れ合いに大喜びでした。おうちにいるかのようにくつろいで、自然と子どもたち同士の輪が広がっている様子に、場所は違っても育和会の理念がしっかりと根付いていることを感じました。次はおひさま保育園の子どもたちが、10月に遠足で久万高原町に遊びに行きます。自然豊かな久万高原町との交流を今後も大切にしていきたいと思っています。(主任保育士 石川 加奈実)



## 久万こども園(幼保連携型認定こども園)

みかんグループは、よく遊んで、食べて、眠る子どもたちです。最近は、「〇〇ちゃん、おいで」と友だちを誘い一緒に遊ぶ姿や、ランチでは「食べたよ」と空っぽになった食器を保育教諭に得意げに見せる姿などが見られます。そんな姿を保護者の方に伝えると、喜ばれたり「えっ！食べたんですか？」と驚かれたり…様々な反応があり、そこから家庭での様子を伺うことがよくあります。家庭では苦手な野菜を食べなかったり、なかなか眠れなかったり



いっぱい食べよ!

するお子さんがいるようです。『食べて・寝て・遊ぶ』当たり前でできそうなことも、家庭環境が多様化し難しいのかもしれない。しかし、子どもたちの成長にはどれも必要不可欠なことです。こども園では家庭と連携を取りながら、子ども達の成長を見守り、お手伝いできれば…



みんなぐっすり。夢中です。

と思っています。部屋の中でもダイナミックに遊んでいます。(保育教諭 松下 昭子)



部屋の中でもダイナミックに遊んでいます。

(保育教諭 松下 昭子)

## NIKO NIKO 館(児童館)

### 「遊友団」キッズサポーター「ボラ活」活動報告

ボラ活2回目の講座は、地域の方にNIKO NIKO館へ来ていただき、一緒にレクリエーションゲームなどをして交流しました。車イスの方、目の不自由な方、高齢の方など5名の地域の方と初めて出会った子ども達。最初は緊張した様子で接していましたが、一緒にゲームをして盛り上がり、楽しいひと時を過ごすことができました。「一緒にゲームをして楽しかった。」「笑顔がたくさん見られてうれしかった。」「また、出会ったら声をかけます。」参加した子どもたちの感想です。この交流をきっかけに、地域の方々とのつながりができればいいな…と思います。



うちわで隣の人に渡しています。



みんなの前で自己紹介



協力合って…



輪投げを足で渡しています。

(児童厚生員 水谷 伴美)

## 放課後子ども教室

### 【学校・家庭・地域連携推進事業】

#### 「ITキッズ紹介」

◆講師：久万川 重広さん

パソコンなど最新の電子機器を使い、子どもたちが「やってみたい!」と思えるような内容を工夫して下さっています。パソコンに数字を入力して、ロボットを動かしてみたり、お天気の良い時には、光の反射や太陽の光を集めた時の温度を調べたり…。子ども達は、時間がたつのも忘れるくらい夢中になって取り組んでいました。(児童厚生員 水谷 伴美)



ん?煙が…



ふむふむ



電気の仕組みって?

## NIKO NIKO クラブ(学童保育)

### 「夏プラン報告」

夏休み中のNIKO NIKO クラブは、いろいろな遊びがたっぷり楽しめるように工夫しました。暑い夏だからこそできる「水遊び」。ペットボトルで作った自分の水てっぽうを使って、友達とかけ合いっこしたり、どこまで飛ばせるか試してみたり…。みんな思いっきり楽しみました。

また、別の日は「工作遊び」。空き箱、プラスチック容器、ラップの芯など家庭にある廃材を自由に使って、子どもたちの好きな物を自由に作りました。子どもたちのアイデアや発想力の素晴らしいこと！どの子もステキな作品が出来上がりました。(児童厚生員 水谷 伴美)



何ができるかな？



ステキな作品が出来ました



水てっぽう完成!!



戦闘開始!!

## Happy House

### 「異年齢とのふれあい」

土曜開館日のある日、テラスで遊んでいると、外にいたNIKO NIKO 館の小学生が見えました。お兄ちゃんお姉ちゃんに「お～い！」と声をかけると手を振って答えてくれました。そんなやりとりの後、Happy House に遊びに来てくれることに。「うれしいね、よかったね。」お互いに恥ずかしそうに照れながらも、絵本を読み聞かせをしたり一緒に遊びすっかり仲良しになりました。こうした兄弟以外の異年齢でのふれあいを通して、相手を思いやる気持ちがめばえ、家族や友達とは少し違った関係性が育まれていくことが大切だと感じました。

(子育て支援員 渡部 梨香)



カルタ取りにチャレンジ



一緒に遊ぼうね。



読み聞かせが上手なお姉ちゃんたち

Happy House  
からの  
お知らせ  
お願い



### 9月の Happyカフェ

#### 「ハンドマッサージ」

化粧品メーカー POLA の美容スタッフによるハンドマッサージを行います。プロの施術で日頃の疲れを癒しませんか？

- ・日時 9月17日(火) AM10:00～11:30
- ・講師 POLA 美容スタッフ
- ・会場 Happy House

## 家庭教育支援 久万高原 Happy サポート

～久万高原 Happy サポートは、家庭教育を応援するチームです～

### 「コラージュ」

7月の「Happy カフェ」は、マガジン・ピクチャー・コラージュをしました。写真や絵や文字などを、新聞・雑誌などから切り抜いて貼っていく美術の表現法です。コラージュ(collage)とは、もともとは「collar」というフランス語に由来する言葉で、「のりで貼る」という意味があります。ひらめきを大切に、「これ！」と思ったものを手早く選び、ハサミで切り、台紙に貼って行きます。一度出来上がっている雑誌のなかにあるものを大胆に切り、もう一度貼って作り上げていく作業には開放感があります。貼る段階ではその人その人の個性やセンスが感じられました。思いつくままに仕上げた作品には、それぞれの日常や心象が表現されていました。自己表現と癒しの不思議なひとときを過ごしました。

(子育てサポーター 今井 久美子)



好きなものを切ったり貼ったり



完成!! 作品には個性とセンスが



月	火	水	木	金	土	日
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 久万こども園</li> <li>● Happy House</li> <li>● NIKONIKO 館</li> <li>● つどいの広場</li> <li>● 保健センター</li> </ul>						1
2	3	4	5	6	7	8
<ul style="list-style-type: none"> <li>● かごあみ</li> </ul>	● 和太鼓	● お茶・たいそう ● 地域カフェ・パワーキッズ 笛ヶ滝 day	● ふれあい広場 (ぶどう狩り) ● 地域カフェ・おかしやさん	● コーラス	● 地域カフェ	
9	10	11	12	13	14	15
● かごあみ	● 和太鼓	● お茶・たいそう ● 地域カフェ・フラダンス 笛ヶ滝 day ● 助産師さんと話そう	● ふれあい広場 (あかね先生と遊ぼう) ● 地域カフェ・おかしやさん	● みるきいらんど	● こっこんコットン・クック ドゥドゥル・地域カフェ	
16	17	18	19	20	21	22
	● Happy カフェ (ハンドマッサージ)	● お茶・たいそう ● 地域カフェ 笛ヶ滝 day ● 健康相談	● ふれあい広場(園庭遊び) ● クラフトカフェ おかしやさん	● NIKO 館の先生と遊ぼう	● 地域カフェ	
23	24	25	26	27	28	29
	● 和太鼓 ● 合同避難訓練	● お茶・たいそう ● 地域カフェ・フラダンス 笛ヶ滝 day	● ふれあい広場 (8・9月お誕生会) ● 地域カフェ・おかしやさん	● ハッピー day	● 地域カフェ	
30						
● 足型アート						



## 『夏休みの思い出』



佐伯 鮎美

小学校の夏休みは、ずっと祖母の家にお泊りしていました。梅津寺パークや海などに行き、真っ黒になるまで遊び、夏休み明けに先生から「南の島にでも行ったの?」と言われていました。



水谷 伴美

夏の思い出といえば、ほぼ毎日プールで泳いだことです。実家が滋賀県なので、びわ湖へ家族でキャンプに行き泳いだり、波音を聞きながらテントの中で眠ったりしたことも懐かしい思い出です。



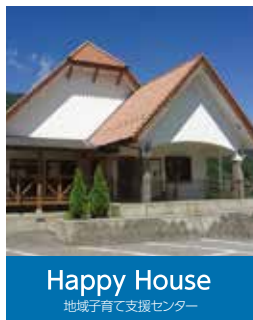
小黒 五月

近所の友だちと日が暮れるまで、山や川で基地を作ったり泳いだりして遊んでいたこと。ある日、魚釣りをしていて川に落ち流され、「私って浮くんだー。助かった!!」とちょっと恐い思い出をした小4の夏でした。



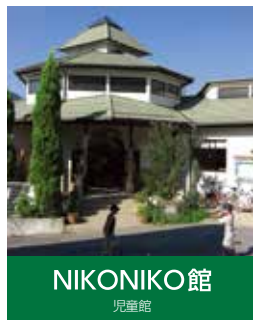
久万こども園  
幼保連携型認定こども園

〒791-1201  
愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1447  
TEL:0892-21-0777  
FAX:0892-21-0772  
hoiku@ikuwa.or.jp



Happy House  
地域子育て支援センター

〒791-1201  
愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1444-5  
TEL:0892-21-3192  
FAX:0892-21-3191  
sien@ikuwa.or.jp



NIKONIKO 館  
児童館

〒791-1201  
愛媛県上浮穴郡久万高原町久万1457-1  
TEL:0892-21-2335  
FAX:0892-21-3222  
niko@ikuwa.or.jp

